縄文 八ヶ岳JOMON ライフフェスティバル

縄文 アートプロジェクト2017

JOMON フードスケープ

現代的縄文食風景

contemporary JOMON foodscape

自然の力 いただきます

太陽と雨がたっぷり降りそそぐ、八ヶ岳の広く長いすそ野。
自然がはぐくむ力をいただき、分かち合い、命をつなぐ食。
太古の縄文から続く、わたしたちの営みです。
食を囲んで「おいしい」と感じる心。食べる喜び。
そんな食のあり方を、食べて感じる食風景（フードスケープ）。
豊かな実りの秋、巡る四季の恵みを、いただきます。

2017年
10月8日（日）
10月9日（月・祝）
10月15日（日）
10月22日（日）
11:30–14:00 OPEN

玉川荒神の古民家

「縄文のうつわ」に盛った
収穫祭の料理「八ヶ岳豊穣プレート」

各日限定15食

フードコーディネート
Beer＆Cafe 大麦小麦
（藤田亜紀子／岡部美香）

design: Fumiki Tomioka

1 現代的縄文食が味わえる荒神の古民家

「現代的縄文食風景」の舞台は、茅野市玉川荒神の、ある古民家。
人が集まる暮らしの営みを面影に残すこの場所で、太古の縄文から続いてきた食の知恵や技と、
現在の食材や調理法とを合わせた「現代的縄文食」をご用意します。
地のものを中心に、採れたての食材や保存食をつかい、縄文の創造性に想いを馳せた
「縄文のうつわ」に盛った収穫祭の料理「八ヶ岳豊穣プレート」をお召し上がりください。

【現代的縄文食】

こんな食材をつかいます

土偶パイ

穀物・豆

・豆 ・そばの実 ・赤米 ・黒米
何ヶ月もかけて栄養をたくわえた米や豆。
いつの世も豊穣の象徴となる収穫祭の主役です。

乾物

・寒天 ・凍み豆腐
古代から受け継がれてきた保存の知恵。
郷土色の強い食材で八ヶ岳を感じてください。

野のもの

・栗 ・山菜
縄文遺跡には栗やくるみを調理した痕跡(こんせき)が。
野のものを採って食す文化は今も共通です。

農産物

・にんにく ・トマト ・かぼちゃ ・ルバーブ ・じゃがいも ・ビーツ
八ヶ岳がもたらした豊かな土は、現代の農家の大切なパートナー。
土と生きるこの土地ならではの農産物をたくさんご用意します。

肉・魚貝

・鹿肉
命あるものを食す。その大きさに想いを馳せて。
縄文から続く八ヶ岳の野性を味わってください。

調味料

・蜂蜜 ・酒粕 ・塩こうじ
現代を彩るさまざまな調味料。
発酵調味料や地元の蜂蜜でヘルシーに仕上げます。

申込開始9月8日(金)・各日限定15食 現代的縄文食「八ヶ岳豊穣プレート」

オープン日 2017年10月8日(日)・9日(月・祝)・15日(日)・22日(日) 11:30–14:00

味わい処 玉川荒神の古民家 料金 お一人2,000円 ※お子さまには半額にてご用意いたします

申込方法 ウェブサイトのお申込みフォームにてご予約ください。各日先着順で受け付けます。
お申込みには、代表者の氏名・住所・連絡先と、希望日・人数・お越しいただくお時間を
お教えください。折り返しご連絡いたします。
お申込み→http://www.chinoshiminkan.jp/jomon/foodscape/
※ウェブサイトでのお申込みが難しい方はお電話にてお問合せください。Tel:0266-82-8222

わたしがつくります

藤田亜紀子
(Beer&Cafe 大麦小麦)

東京の田舎で育ち、地方に移住することに
興味を持ってここ茅野にたどり着きました。
人の面白さとエネルギーを日々感じるこの地で、
胃袋と心が満たされ、素材の持ち味が伝わる
シンプルな食事を提供したいと思います。

関連企画

JOMONフードスケープ「縄文のうつわ展」 9月22日(金)–10月2日(月) 9:00–19:00 茅野市美術館 常設展示室
縄文の湧き上がる創造力に思いを馳せた「うつわ」の公募展。茅野市美術館に展示し、入賞作品を「縄文のうつわ」として「現代的縄文食風景」をつくりあげます。

2 社交場になる荒神の古民家

縄文のうつわも楽しめます

荒神の古民家はふだんから、近所のおじちゃん、おばちゃんがふらりと来ては、
お茶をしながらおしゃべりしたり、そのときとれた農産物のやりとりをしたり…
といった、人の寄り合う場所になっています。大きな軒下、床下の室(むろ)、
縁側で憩うふだんの暮らしを感じてみたい方、どうぞお立ち寄りください。

オープン日 2017年10月8日(日)–22日(日) 11:00–18:00
※現代的縄文食(10月8・9・15・22日)の食事の時間は、
食卓のある部屋以外でお過ごしください。

荒神の古民家 アクセス

茅野市運動公園 第一駐車場近く
諏訪ICから車で約15分
茅野駅から徒歩で約25分

茅野市玉川4233

お問合せ 茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造 Tel:0266-82-8222 391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号/窓口受付9:00–20:00/火曜休館
「現代的縄文食風景」って何? ウェブサイトでご紹介していきます→http://www.chinoshiminkan.jp/jomon/foodscape/

八ヶ岳JOMONライフフェスティバル 縄文アートプロジェクト2017
●JOMONフードスケープ「現代的縄文食風景」 フードコーディネート:Beer&Cafe 大麦小麦(藤田亜紀子/岡部美香) デザイン監修:富岡史棋 鹿肉提供:トラットリア チカフク(近藤 重) ●JOMONフードスケープ「縄文のうつわ展」 監修:伊藤彰敏/島立幸男